

# 絆

K I Z U N A

2022 FEBRUARY

JAグループ青森 月刊広報誌 [902号]

2





青森県産米を食べて、生産農家を応援しよう!

県産米消費拡大

開催期間  
2022.1/8(金)~2/28(日)

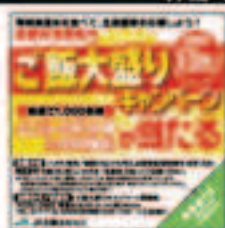
※当日消印有効

# ご飯大盛りキャンペーン

対象商品

このシールが貼付された**弁当・寿司・おにぎり**が対象です。

弁当・寿司の場合



応募券**1枚**で応募可能です



← このシールを切り取り

おにぎりの場合



応募券**2枚**で応募可能です

※応募券は対象商品のみに貼付されます。おにぎり2個は1枚です。  
※応募券は対象商品だけでなくお弁当でもおにぎりでも貼付できます。(おにぎり1個につき1枚は貼付できません。)

お問合せ/応募先 ご飯大盛りキャンペーン事務局

〒030-0862 青森市吉川2-3-14 (株)Wism TEL.017-718-0965(受付時間:10:00~17:00 土・日・祝日除く)

 JA全農あおもり

青森県産米を食べよう!

県産米消費拡大キャンペーン

たくさん食べて  
生産農家を応援しよう!

2022年 2月1日(火)~2月28日(月)

青森県産米「まっしぐら」

10kg + 500g 増量

お近くのスーパーなどで買い求めください。

 JA全農あおもり

この米袋が目印!



## ニーズに合わせた活動で部員拡大を図る

青森県JA女性組織協議会・フレッシュミズ部会（おおむね40歳までの女性部員で構成された部会）では、年齢制限や新規女性部員の加入の減少により、活動継続が難しい状況となったことから、フレッシュミズ部会を今年度より新たに『きらきらサークル』へと組織体制を移行させました。

これには、年代を問わず興味のあるテーマの研修を通じ、地域の垣根を越えた交流の場を提供し、女性部員の拡大に向けた活動を進めるといった目的があります。

また、組織体制の移行により年齢にかかわらず興味・関心のある活動に女性部員をはじめ、県内在住の女性や子どもたちも参加できるようになりました（研修内容によっては子どもの参加を制限）。

第1回目の研修会では「ボタニカルキャンドル」と「おやさいくレヨン」を取り上げ、女性部員は夏休み中の子どもやお孫さんと一緒に参加し、キャンドルづくりやオリジナルクレヨンを使ったぬりえを楽しみました。

第2回目の研修会では、奥入瀬ランプ工房の「ひょうたんランプ」を取り上げ、世界に一つだけのオリジナルランプ制作を実施する予定です。

今はまだ、新規女性部員の増加に繋がっていませんが、今後も女性部員の多様なリクエストに応え、女性部員以外の女性にも興味を持ってもらえるよう、流行を取り入れた魅力的な活動を企画・実施し、JA女性組織の活性化を図っていきたいと思います。

青森県JA女性組織協議会



2021.7.28（水）、30（金）開催 - ボタニカルキャンドルづくりの様子

## 絆 2 目次 CONTENTS

メッセージ	1	経営の窓口	13
フラッシュ	2	JA八戸NEWS	14
インフォメーション	4	令和3年度 職員資格認証試験結果の概要	15
東北農政局通信あおもり	9	輝き	18
実践農業者支援	10	すすめ！SDGs!	18
組織農政通信	12	みりよく発信	19



# フラッシュ

## JA青森



### 青森市産米送り学生へエール

#### 市産米消費拡大促進も（1/12）

青森市や関係団体で組織するあおもり産品販売促進協議会は、ヤマトホームコンビニエンス（株）青森支店倉庫内で学生応援プロジェクト「あおもりコメ・米BOXお届け事業」の出発式を開き、小野寺晃彦青森市長やJA青森齊藤光朗経済担当常務らが出席し、「あおもりコメ・米BOX」100件分を積み込んだトラック第一便の出発を見送った。

同協議会への申請数は1月11日時点で767件。申請はオンラインや郵送で1月31日まで受け付け、3月31日までに発送する。



## JAごしよつがる

### タブレット会議4年目／メリットを実感（1/18）

JAごしよつがるは会議のペーパーレスのため、タブレット端末を導入し、成果を上げている。2018年7月の理事会からタブレット会議の運用を開始し、印刷時間や印刷コストの削減、担当職員の業務改善が図られている。資料作成に要する時間としては、2時間程度で完了する。理事会および各種委員会などの会議時間の短縮やWeb会議システムへの参加も、会議室を選ばず可能となるなど、タブレット導入が功を奏している。

### 年金についての悩み解消（1/14）

JA相馬村は、本所会議室において年金無料相談会を実施した。いそす社会保険労務士事務所の五十洲祐樹社会保険労務士とJA担当職員が、訪問者を応対。訪問者は年金受給のタイミングや手当の有無など、年金受給における悩みや疑問点について相談した。担当した職員は「次回の開催も多くの人来て頂き、悩みなく年金を受給してほしい」と話した。



## JAつがるにしきた

### かわいいプレゼント わらじストラップ（1/17）

JAつがるにしきたつがる白神支店では、同JA女性部つがる白神支部の部員が作った「ミニぞうりストラップ」を、JAを訪れた利用者に配布している。生田光子支部長は「ぞうりは左右一対で役割を果たすことから、JAと女性部、地域との絆を強く結びたいと願い作成した。ストラップを見て少しでもほっこりしてもらえたら嬉しい」と話した。ストラップを受け取った利用者は「すごくかわいい」と思わぬプレゼントに笑みを浮かべていた。

## JAつがる弘前



### 一足早い春の訪れ感じて／弘前市に啓翁桜贈呈（1/25）

JAつがる弘前の工藤文明組合長と、花き部会の井澤文昭監事は、弘前市役所を訪れ、櫻田宏市長に「啓翁桜」を贈呈した。櫻田市長は「冬に咲く桜として人気を博し、首都圏でもかなりの引合いがあると聞いている。弘前の冬の農業を押し上げる大きな力となってもらいたい」と述べた。「啓翁桜」は、弘前市役所市民防災館1階出入り口に飾られ訪れる市民の目を楽しませている。工藤組合長は「この桜を見て、春の訪れを感じてもらいたい」と話した。



## JA相馬村





JA津軽みらい

剪定作業のポイント学ぶ（1/14）

黒石基幹グリーンセンターは、黒石市の園地でリンゴの剪定会を開き生産者60人が参加し、作業の手順やポイントを学んだ。

剪定士の加藤浩揮さんと村上日出人さんが講師を務め、普通栽培とわい化栽培の木で剪定作業を実演。参加した生産者は「剪定はリンゴの生育や収量に大きく影響する重要作業なので、学んだことを参考にして今後の剪定作業を進めていきたい」と話した。



JA十和田おいらせ

「水田活用直接支払交付金」従来通りの対応を

県南4JA組合長が要請（1/8）

JA十和田おいらせの畠山一男組合長はじめゆうき青森、おいらせ、八戸の県南4JAの組合長は、国が主食用米の転作を促す「水田活用直接支払交付金」の条件を厳格化することに対し、本県選出の国会議員4人に従来通りの対応を国に求めるよう要請書を提出した。一行は、八戸市内にある自民党の神田潤一衆院議員の事務所を訪れ、要請書を手渡した。神田議員は「農家の生産意欲や先行きの不安感が広まると政策は浸透しない。国会などで議論する必要がある」と国に対応を求める意向を示した。その後、立憲民主党の田名部匡代参院議員、自民党の江渡聡徳衆院議員と滝沢求参院議員の事務所にも要請書を提出した。



JAゆうき青森

ゆうき青森農業協同組合  
豪雪災害対策本部

豪雪災害対策本部を設置 組合員へ被害調査始める（1/18）

JAゆうき青森は1月18日より豪雪災害対策本部を設置した。寒波により昨年12月18日には40cmに達する降雪があり、年末には1mの積雪を観測した。1月に入ってからドカ大雪や湿った雪の影響からビニールハウスの倒壊や畜舎等、約70件の被害が確認されている。同JAは組合員に対し被害状況調査を実施し、被害発生件数や状況等の把握を行い、被害状況をとりまとめながら今後の対策を検討していく。



JAおいらせ

確定申告書作成の留意点を学ぶ

三沢市農業青色申告会（1/17）

三沢市農業青色申告会は、税制改正等をテーマとした税務研修会をJA本店で開き、17人が参加した。税理士で農業経営アドバイザーの佐々木徳先さんが確定申告書作成の留意事項を説明した。過去の法改正で2020年分にも適用される項目を振り返り、2022年10月から適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）の概要を紹介した。



JA八戸

コーヒーで素敵なひとときを（1/15）

JA八戸は、八戸市のフォトセンター惣門で冬美活講座を行い、管内在住の女性9人が参加した。

「Cafe de Zocalo」の佐野友美さんが講師を務め、コーヒーレッスンを実施。「ペーパードリップ」を用いたコーヒーの淹れ方を学んだ。参加者は「講座で学んだコツを活かして、自宅でゆっくりコーヒーを楽しみ家族にも淹れてあげたい」と話し、佐野さんは「自分の好みの味を見つけ、自分だけのコーヒー時間を楽しんでほしい」と述べた。

## 管理・経済システム「ATLAS」 県内すべての10JAで導入

JA青森中央会が進めてきた「青森県JA総合情報システム（アトラス）」を、JAごしょつがるが導入し、1月4日に本運用を開始した。これにより県内の総合10JAすべてにおいて、会計処理および電子帳票の管理が統一されるとともに、効率的な運営が可能となった。

今回同JAで運用を開始したのは、財務会計のシステムになるが、今後販売・購買システムなどの各システムを順次導入していく。このシステムは、1995年7月にJA板柳町（現JA津軽みらい・板柳基幹支店）で初めて運用を開始したもの。また、今回導入した財務会計システムは、今までの経理システムに変えて新たに開発したもので、今後各JAに順次導入・更新していく。

## 新採用職員フォロー研修会

JA青森中央会は1月19日、青森市の県農協会館で採用後1年未満の職員を対象とした新採用フォロー研修会を開いた。

県内7JA及び連合会から77人が参加。JA職員としての役割や、仕事での失敗の対処方法について学んだ。（一社）日本協同組合連携機構の西井賢悟主任研究員は、協同組合におけるJA職員の役割について講義し、「現代の競争社会で生き残るためには、『組合員を基軸に考え、行動する』ことがJA職員として大切。組合員の『わがJA』という帰属意識が、株式会社にはない、JAの競争力の源泉になる」と強調した。

（株）セミナー東北の大竹辰也専任講師は、参



▲参加者と会話をする大竹専任講師

加者同士で仕事の失敗について共有させた。新卒職員に起こりがちな仕事での失敗に対して「なぜなぜ」と問いを重ね、自分で考え続けることが重要。失敗の本質を分析し、失敗後の対処方法について説明した。

参加者は「協同組合は組合員があっこそ成り立っていることが認識できた」「ミスへの『なぜ』の振り返りは仕事でも私生活でも役立ちそうだ」と感想を述べた。

JA青森中央会経営対策部の秋田弘行部長は「今回の研修を受講することで、皆さんの職場で活かしてもらえば」と述べた。

## 行事（2/10～3/10）

### 2月

- 10日 県参協定例会（県農協会館）
- 14日 担い手対応活動推進会議（県農協会館）
- 15日 資産査定担当部課長会議（県農協会館）
- 16日 教育・人事労務研修会（県農協会館）
- 17日 常勤監事研修会（県農協会館）
- 25日 第29回JA青森県大会（県農協会館）
- 25日 JA広報トップセミナー（県農協会館）

### 3月

- 1日 JA都道府県女性組織会長・事務局合同会議・研修会（県農協会館）
- 3日 非常勤理事研修会（WEB）
- 3～4日 経営管理研修会（県農協会館）
- 7日 定例理事会（県農協会館）
- 8日 県女性協第7回定例理事会（県農協会館）
- 9日 県参協定例会（県農協会館）
- 9日 令和3年度協同組合4団体合同研修会（アップルパレス青森）
- 9～10日 監事監査研修会（教育研修所）



## ご来店不要で、手続きも簡単！ 「Web口座振替受付サービス」のご利用を！

JAバンクのWeb口座振替サービスは、JAバンクと連携した収納機関のホームページから、インターネットを通じて口座振替の手続きが可能となるサービス。

2022年1月17日（月）から、(株)NTTドコモ、NTTコミュニケーションズ(株)、東日本電信電話(株)の3社が収納機関として取扱いを開始。

2月以降もSMB Cファイナンスサービス(株)（au・ソフトバンクモバイルの携帯電話料金等を含む）が新規取扱開始を予定しており、順次収納機関の数を増やしていく。

### ご利用いただけるお客様

JAバンクの普通貯金口座（総合口座取引の普通貯金口座を含む）のキャッシュカードをお持ちのお客様

### ご利用可能時間

平日 8:00 ~ 20:00

### ご利用手数料

無料

※ただし、インターネット・携帯電話ご利用時の通信料・接続料金等はお客様のご負担となります。

JA窓口へのご来店や口座振替依頼書のご記入が必要なく、インターネット上で簡単に手続きができるWeb口座振替サービスを是非ご利用を。

## Webで簡単 お手続き！ 口座振替サービスのご利用方法

**STEP 1** 各サービスのホームページ・アプリにアクセス

収納機関のホームページにアクセスし、口座振替申込み画面で「JAバンク」またはお取引しているJAを選択。

**STEP 2** 利用規定に同意

**STEP 3** JAサービスIDおよびパスワードを入力しログイン

**STEP 4** 引落口座を選択

**STEP 5** 申込内容を確認

**STEP 6** 口座振替契約の手続きが完了!

スマホでワンタンに手続き結果を知らせよう。

**行事 (2/10~3/10)**

**農林中央金庫**

2月17日 JAバンク青森運営協議会専門委員会(県農協会館・Web会議)

3月6日 第151回銀行業務検定試験(各会場)

3月9日 青森県JA信用担当部課長会議(県農協会館)

## 鹿児島県で青森フェアを開催

JA全農あおもりは12月18から19日の2日間、鹿児島県鹿児島市のおいどん市場与次郎館で、青森県産品の販促イベント「青森フェア in おいどん市場与次郎館」を開いた。

会場入り口では来場者へ記念品のりんごジュースをプレゼント。また、りんごを飾った大型タワーをクリスマスツリーに見立てて展示し、次々と訪れる来場者を出迎えた。各売り場には県産品のPRのため、のぼり、ポスター、県産品の産地マップが掲示され、来場者は興味深く見入っていた。

同フェアでは県産米「青天の霹靂」、「こみつ」「サンふじ」などのりんご、ながいも、にんにくなどの農産物、りんごジュース、「スタミナ源たれ」「黒にんにく」などの加工品が販売された他、調理ブースではコラボ企画として両県の食材を使用した「スタミナ源たれ青天の霹靂黒豚丼」、県産食材を使用した「ながいもステーキ」「にんにく丸揚げ」「ごぼうチップス」が実演販売され、多くの買物客でにぎわった。

全農あおもりの笹森俊充副本部長は「販売している青森県産品はどれも自慢の一品。この機会にぜひ一度味わっていただきたい。」と話した。

同フェアは鹿児島市内のAコープ計3店舗でも同時開催され、3月には青森県内で「鹿児島県フェア」を開催予定だ。



▲県産品の説明を聞く買物客

## 農林水産物歳末市を開催

JA全農あおもりは12月28日、青森市の県農協会館で毎年恒例のイベント「農林水産物歳末市」を開いた。

県産農畜産物の消費拡大と地域貢献を目的に毎年年末に開いているもの。今年は新型コロナウイルス感染予防対策として事前に予約注文を受け付ける形での開催となった。

県産のりんご、ながいも、にんにく、ごぼう、あおもり和牛をはじめ、正月食材として欠かせない酢だこ、ツブ等の海産物も販売。約300件の注文があった。

お買い上げの方には県産品が当たるお楽しみ抽選会を実施。また、購入者全員に青天の霹靂を使用したおにぎりをプレゼントした。

同イベントは来年も実施する予定としている。



▲商品を受け取りに来場する客

## ベトナムでりんごの販売を開始

JA全農あおもりは、12月中旬からベトナムで令和3年産青森県産りんごの販売を開始した。「世界一」「陸奥」「金星」「有袋ふじ」「ジョナゴールド」「王林」に加え、昨年産から追加した「無袋ふじ」も販売する。現地で3月までの販売を予定している。

3年産のベトナムへの輸出量は270トンを計画している（前年実績比102%）。

現地の取扱店舗（約250店舗）では試食宣伝会などキャンペーンを展開し、クリスマスやテト（旧正月）の需要期に向け、売り場を構築している。



消費者からは「日本のりんごは美味しくて栄養価が高い」「初めて味だったが、とても風味豊かだ」などの声が寄せられている。

元年12月に検疫条件の一部改正が行われ、低温処理などの条件をクリアすることで無袋栽培りんごの輸出が可能となったことから、昨年産より「無袋ふじ」の輸出を始めた。更なる輸出拡大が期待されている。

輸出7年目を迎え、さらなる輸出拡大に向けて、台湾・香港に次ぐ市場に成り得るよう、今後とも輸出を継続していくこととしている。



▲現地で行われた試食宣伝会

### 青森県ながいも共進会を開催

J A全農あおもりは1月20日、六戸町の(地独)青森県産業技術センター野菜研究所で「令和3年度青森県ながいも共進会」の審査を行った。最優秀賞には、工藤和一さん(J Aつがるにしきた・富苑地区)が選ばれた。工藤さんには農林水産大臣賞が授与される。

全国トップクラスの産地の維持・拡大に向けて、栽培術向上と高品質安定出荷の推進を目的に毎年行っているもの。

県内5 J Aの地区審査120点から選ばれた28点が出品された。審査基準の規格(4 L、1200 g以上)や大小・形状の揃い、肉付き、毛穴や表面の凹凸の少なさなどから入賞者を選出した。

全農あおもりやささい花き課の竹達広治課長は「高品質安定出荷に向けて、産地全体の高位平準化につなげたい」と話す。

最優秀賞以外の入賞者は次の通り。かつこ内はJ A・地区名。

▽優秀賞=森司(八戸・名川)

▽優良賞=寺澤和夫(十和田おいらせ・七戸) 仁和勝千代(同・大深内) 佐々木耕二(八戸・福地)

吉田幹雄(おいらせ・三沢) 向井博徳(ゆうき青森・東北町)

▽メーカー特別賞=成田勝敏(十和田おいらせ・七戸) 大久保利美(同・三本木) 竹内伸也(おいらせ・六戸)



▲審査する関係者ら

各種キャンペーン  
実施中!



詳しくは  
こちら



詳しくは  
こちら



詳しくは  
こちら



### 行事(2/10~3/10)

3月

7日

運営委員会(県農協会館)

### 令和3年度JA共済全国小・中学生 書道・交通安全ポスターコンクール入賞者決定

JA共済連は、令和3年11月22日に書道コンクール、11月25日に交通安全ポスターコンクールの全国審査会を開催し、書道は大賞にあたる「農林水産大臣賞」、「文部科学大臣賞」の計16点（条幅の部8点・半紙の部8点）、交通安全ポスターは大賞にあたる「内閣府特命担当大臣賞」、「農林水産大臣賞」、「警察庁長官賞」、「文部科学大臣賞」の計12点を決定した。

両コンクールは、共済事業の理念である相互扶助と思いやりの精神を、次世代を担う小・中学生へ伝えていくとともに児童・生徒の書写教育に貢献することを目的に「書道コンクール」を、また、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚を図り交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的に「交通安全ポスターコンクール」を開催しており、地域貢献活動（文化支援活動）の一つとなっている。

今年度で、書道コンクールは65回目、交通安全ポスターコンクールは50回目の開催を迎えた記念となる大会となった。

書道は28,982校の小・中学校から1,014,232点、交通安全ポスターは5,934校から104,754点の応募作品が寄せられた。

全国コンクールには、これらの応募作品の中から、各都道府県コンクールにおいて優秀な成績をおさめた書道877点（条幅の部：414点、半紙の部：423点）、交通安全ポスター351点の審査が行われた。書道コンクールの審査会では、高木聖雨氏（日本芸術院会員・日展理事）をはじめとする審査員が審査を行い、交通安全ポスターコンクールの審査会では、中島祥文氏（多摩美術大学名誉教授・アートディレクター）をはじめとする審査員が厳正なる審査を行い、入賞作品が決定された。

青森県からは、書道半紙・条幅の部、交通安全ポスターの部、最優秀賞計27点が全国コンクールへ出展された。書道の部は、文部科学大臣賞1名、全国共済農業協同組合連合会会長賞・金賞2名、銀賞1名、銅賞2名が入賞した。交通安全ポスターの部は、警察庁長官賞1名、家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）1名、全国共済農業協同組合会長賞・銀賞1名、佳作3名が入賞した。応募総数を見ても分かるように、全国コンクールで賞を受賞することの難しさがうかがえる。受賞した皆さんおめでとうございませう。

（受賞者は以下の通り）

#### 書道の部

- 「文部科学大臣賞 半紙の部  
奈良智哉さん（青森市立浪打小学校3年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・金賞半紙の部  
佐々木胡春さん（黒石市立中郷中学校2年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・金賞半紙の部  
對馬愛佳さん（弘前大学教育学部附属中学校3年）」

- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・銀賞半紙の部  
奈良ひよりさん（青森市立浪打小学校6年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・銅賞条幅の部  
葛西 龍さん（黒石市立黒石小学校4年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・銅賞条幅の部  
佐藤舞子さん（黒石市立中郷中学校1年）」

#### 交通安全ポスターの部

- 「警察庁長官賞  
川守田茜さん（南部町立福地中学校3年）」
- 「家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）  
菊池 優さん（むつ市立大湊中学校1年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・銀賞  
葛西日彩さん（大鰐町立大鰐小学校4年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・佳作  
山下栞和さん（西目屋村立西目屋小学校3年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・佳作  
齋藤誓頼さん（青森県立弘前聾学校5年）」
- 「全国共済農業協同組合連合会会長賞・佳作  
齋藤漱琉さん（弘前市立千年小学校6年）」

今般の新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大状況を踏まえ、東京都内で行われる予定だった全国コンクールの表彰式が中止になった為、今後、大賞を受賞された2人には伝達式を行う予定である。



▲書道半紙の部で文部科学大臣賞を受賞した奈良智哉さんの作品



▲交通安全ポスターの部で警察庁長官賞を受賞した川守田茜さんの作品

#### 行事（2/10～3/10）

- 2月
  - 14～15日 仕組改訂・事務改善事項研修会【第1・2回】（県農協会館）
  - 22日 仕組改訂・事務改善事項研修会【第3回】（プラザマリユウ五所川原）
  - 24日 仕組改訂・事務改善事項研修会【第4回】（八戸総合卸センター）
- 3月
  - 7日 運営委員会（県農協会館）



令和4年度から



## ナラシ対策の運用が変わります！

～ 米について事前契約等を要件化 ～

- 加入申請時「出荷・販売契約数量等報告書」の提出が新たに必要
- 事前に集出荷業者(JA等)と出荷契約等を結んだものが補てん対象

### 出荷・販売契約数量等報告書

農業者ごとに、以下(1)、(2)の契約・計画数量を整理・集計したもの(生産年6月30日時点)。

- (1)JA等の集出荷業者へ出荷・販売する米:取引先ごとの契約数量
- (2)(1)以外へ直接販売する米:販売先(①卸・小売、②中食・外食、③消費者、④その他)ごとの計画数量及び前年実績

(抜粋イメージ)

(1) JA等の集出荷業者へ販売又は販売委託する米の契約数量

出荷・販売先	契約数量
JA〇〇	〇〇kg
▲▲商店	▲▲kg

(2) (1)以外の者へ直接販売する米の計画数量

販売先区分	計画数量	(参考)前年実績
①卸・小売	〇〇kg	〇〇kg
③消費者	▲▲kg	▲▲kg



注1) (1)の契約数量の確認資料として、各出荷・販売先の出荷契約書の写し等を添付してください。

注2) (1)の契約数量と(2)の計画数量の合計数量が、米の生産予定面積から勘案して過剰となっているように見受けられる場合等には、個別に事情をお聞きすることがあります。



### ナラシ対策の対象となるお米について

農産物検査3等以上のもの又は当該等級に相当するもの(種子は除く)で、

- (1) 農業者がJA等の集出荷業者との間で、**生産年の6月30日までに出荷契約又は販売契約**を結び、翌年の3月31日までに主食用として出荷・販売したもの
- (2) 農業者又は農業者から委託を受けた者が、**生産年度の6月30日までに販売計画を完成し**、生産翌年の3月31日までに主食用として消費者等に販売することとしたもの

### ～生産実績数量が加入申請時の契約・計画数量と異なる場合～

(1)JA等の集出荷業者へ出荷・販売する米

⇒ 原則、取引先ごとに6月30日時点の契約数量が、ナラシ対策で補てん対象とする生産実績数量の上限となります。

ただし、契約締結後に、豊作等により契約者間で数量の上乗せ更新を行い、当該数量を書面により確認できる場合は、更新後の数量が上限となります。

(2)(1)以外へ直接販売する米

⇒ 実需と結びついているため、6月30日時点の計画数量の水準にかかわらず、**実際の販売数量**がナラシ対策で補てん対象とする生産実績数量となります。

# 実践 農業者支援

## ここだけは押さえておきたい農家の労務管理

今回は、農業労働力不足により、農家が外部から農業従事者を雇用する際に留意すべき点について紹介する。

これまで、収穫時期等中心とする農業労働力不足については、家族や親戚、ご近所さん等へ声かけすることで補ってきた。しかし近年、そのような労働力が確保できなくなったことから、慢性的な労働力不足が起きている。

そのため、現在JAでは無料職業紹介所を中心に求人者（人が欲しい農家）や求職者（職が欲しい人）を募集するとともに両者を結びつけるマッチングに取り組んでいる。

そのような中、そのマッチングを人の手（JA職員等）を介することなく、WEB上で簡単にできる「マッチングアプリ」が話題となっている。これらツールは、手軽に求職者を集めることができるといったメリットがある。しかし一方では、人の手を介さないことから、雇用にあたり農家側は、十分な準備が必要である。それは、外部から人を雇用するための「心構え」を持つことや「基礎的な労務管理の内容」を理解することである。このことは、仮に事故等が発生した場合でも、「労災等の手続不備」、「雇用契約書等を締結していないため責任の所在が不明」等のトラブルを避け、農家および労働者側双方が被害を被らないための対策にもつながる。

これを踏まえ、「マッチングアプリ」等の活用を含め、外部から人を雇用する際は、労務管理に関する知識と意識を農家側がしっかりと持つことが極めて重要となる。

### 【労務管理とは】

労務管理とは、従業員（パート・アルバイト含む）の募集・採用から賃金・労働時間の管理といった基本事項のほかに従業員に関する全ての事項が含まれる。労務管理の主な内容は表1のとおり。

労働管理の主な内容（表1）

- |   |
|---|
| ①給与計算 ②勤怠管理 ③社会保険・雇用保険手続 ④福利厚生業務 ⑤安全衛生管理<br>⑥就業規則管理 ⑦業務改善 ⑧ハラスメント対策 ⑨法定三帳簿(労働者名簿、賃金台帳、出勤簿(またはタイムカード等)の作成管理) |
|---|

### 【留意すべき労務管理とは】

ここでは労務管理の中でも特に留意すべき事項をとりあげる。

#### 1. 労働契約（労働条件の明示）

使用者である農家は、労働者に対して重要な労働条件を原則として書面で示して、労働契約を結ぶ必要がある。

その重要な労働条件については、「雇用契約書」または「労働条件通知書」等により必ず明示しなければならず、パート・アルバイトを含め、賃金を支払う全ての労働者が対象になる。

必ず明示しなければならない労働条件は表2のとおり。



必ず明示しなければならない労働条件（表2）

①契約はいつまでか（労働契約の期間に関すること）
②契約期間に定めがある場合の契約更新（契約更新の判断基準に関すること）
③どこでどんな仕事をするのか（就業場所、従事する業務内容に関すること）
④仕事の時間や休みはどうなっているのか（始業・終業時刻、休憩時間、休日等に関すること）
⑤賃金はどのように支払われるのか（賃金の決定、計算と支払い方法等）
⑥賃金はどのようにあがるのか（昇給に関すること）
⑦辞める時のきまり（退職に関すること（解雇の事由を含む））

## 2. 労働条件に関する基準の遵守

労働基準法では、性別等を理由とする労働条件の差別的取扱いや強制労働を禁止しているほか、労働時間、休日、賃金などの労働条件に関して最低限守らなければならない基準を次のように定めている。基準を満たさない場合は罰則が適用される。

### （1）労働条件の明示

前掲の表1のとおり。また、労働契約に期間を定める場合は、1回の契約期間が原則3年を超えないこと。

### （2）労働時間・休憩時間・休日

労働基準法では、農業・畜産等の事業を除く大半の産業において、労働時間等の最低基準（例えば法定労働時間1日8時間、週40時間を越えない等）を定めているが、農業に関しては、労働時間・休憩・休日の規定が適用除外となっている。

### （3）賃金の支払

賃金は、原則として、①通貨により、②直接労働者に対し、③全額を、④毎月1回以上一定期日に支払うこと。（ただし、②については、労働者の同意を得た場合は、労働者の指定する口座への振込み等によることもできる。）

### （4）深夜の割増賃金

午後10時から午前5時の間労働させた場合、通常の賃金の25%以上の賃金を割増して支払うこと。

### （5）有給休暇の付与

年次有給休暇を付与すること（6か月以上継続勤務し、全労働日の8割以上出勤した場合）。また、毎年5日は、時季を指定して年次有給休暇を与える義務がある（10日以上年次有給休暇を付与される労働者が対象）。

### （6）解雇

解雇する場合は30日前までに予告すること。ただし、解雇は理由なく自由に行えるわけではなく、客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当と認められない場合は無効とされている。また、労働契約に期間を定める場合は、やむを得ない事由がない限り契約期間中の解雇はできないとされている。

## 【まとめ】

少子高齢化等により、今後ますます農業労働力不足による外部雇用の機会が増えてくるため、外部からの労働者を雇用・育成し、長く働いてもらうことがますます重要になる。

しかし、農家の労務管理に関する知識不足により、職場環境が良くないという理由で、雇用した労働者が途中で退職することは非常に残念である。また、「マッチングアプリ」等を活用するにあたり、無用なトラブルは絶対に避けなければならない。

そのためJAとしては、今後、組合員に対し労務管理に関する「知識」の習得と「意識向上」に向けての啓蒙を強化する必要がある。あわせて、組合員が日頃から法律に基づく適切な労務管理を行えるようなサポートも不可欠になる。

（中央会 農業対策部）

# 組織農政通信

## RCEP10カ国で発効

### 1. RCEPの発効

#### (1) 10カ国でスタート

日本や中国、東南アジア諸国連合（ASEAN）などによる地域的な包括的経済連携（RCEP）協定が令和4年1月1日に発効した。

オーストラリアとニュージーランドを含め、15カ国が参加し、人口、国内総生産（GDP）、貿易総額で世界の約3割を占める。国内手続きを終えた10カ国でスタートした。

#### (2) 期待と懸念

全体の関税撤廃率は91%で、政府は日本のGDPを2.7%押し上げると試算する。関税手続きや貿易の円滑化、知的財産権の確保などが図られるとし、貿易拡大効果を期待している。

農業では、豚肉やイチゴ、果実といった品目で中国などから関税撤廃を獲得し、政府は「輸出拡大のチャンス」とみて、支援策を強化する方針である。

一方で、経済成長の促進としての期待があるが、日本をはじめ家族農業への影響が懸念されている。

### 2. インドの離脱

アジアでは、小規模農家を主体に多様な農業が営まれている。

インドが最終的に加わらなかったのは、農産物輸入の増加による小規模家族農業などへの影響を警戒したからだとされている。

### 3. 韓国では2月に協定が発効

韓国は、遅れていた国内手続きを昨年12月2日に終え、今年2月1日に協定が発効する。

政府は、韓国向けの清酒や菓子などでは関税撤廃を確保したとして「将来の輸出拡大につながる」としている。

また、「協定の成果が最大限利用されるよう、生産基盤の強化や新市場開拓の推進など、必要な施策を講じる」としている。

### 4. 懸念される農産物の輸入増加

#### (1) 政府の見解

中国、韓国とは日本が“結ぶ”初めての経済連携協定（EPA）であるが、関税撤廃の除外品目が多いことや、環太平洋連携協定（TPP）などより関税撤廃率が低いことを理由（\*）に、政府は「国内農林水産業に特段の影響は生じない」（金子原二郎農相）との考えを示している。

（\* 農林水産物の関税撤廃率は対中国で56%、対韓国で49%。環太平洋連携協定（TPP）や日欧EPAの82%と比べ低い。）

政府の見解に対し、鈴木宣弘東京大学大学院教授は「政府試算には（国内農業の）生産性向上分が含まれている」として、野菜や果実などへの影響を指摘する。

#### (2) 中国の動向

中国が日本から輸入する農産物は、着実に増えており、輸入額は平成13年の約350億円から、令和2年の約1,470億円に拡大（酒類や加工食品が多く占める。）している。

中国政府は、RCEP協定について日本との農産物貿易への影響を取りまとめ、新たな販路拡大に取組む必要性などを指摘している。

【中国との関税】RCEP協定では、日中間の農産物貿易に関する関税も一部撤廃される。日本は中国農産品の57.8%にあたる1,413品目に対し即時または段階的に関税を撤廃、残りの42.2%にあたる1,032品目は、関税撤廃から除外した。中国は、日本から入る農産品の86.6%にあたる1,273品目に対し、段階的に関税を撤廃する。

中国の巨大な経済規模は、魅力的な市場とする見方ができる一方で、安価な輸入品による国内農産品への影響が懸念されるなど、今後の動向の見極めが重要となる。

（中央会 農業対策部）



# 経営の窓口

## 自己改革実践サイクルの構築について

### 1. はじめに

J Aグループにおける自己改革への取組みについては、平成26年11月から令和元年10月にかけての「自己改革集中実践期間」に始まり、政府による農協改革の実施状況等の調査期間を経て、現在に至っている。この間、J Aグループ青森においても総（代）会資料に自己改革の実施状況を開示するなど、一定の取組みを行ってきた。このような中、令和3年6月に農協改革を着実に推進するための規制改革実施計画が閣議決定され、同計画に基づいた自己改革工程表を作成し、総（代）会において事業計画の付属資料として承認を得ることとなった。今回は①自己改革工程表で記載すべき内容、②同工程表作成の留意点、③自己改革実践におけるPDCAについて説明したい。

### 2. 自己改革工程表に記載すべき内容

- (1) 自己改革を実践するための具体的な方針  
(農業者の所得増大の具体策とその効果等)
- (2) 自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取組み  
(収支見通し、取組みによる収支改善効果等)
- (3) 自己改革の実践に向けた組合員の意思反映  
(准組合員の意思反映、正・准組合員との対話)

### 3. 自己改革工程表作成における留意事項

- (1) 記載する戦略は、中期経営計画から該当する戦略を複数抽出すること。なお、自己改革の取組項目を新たに設定し、中期経営計画に反映させることも考えられる。
- (2) 同工程表には3年間の目標値と実績値を開示するため、KPI（重要業績指標）が設定できる戦略でなければならない。（何を、いつ、どこまでするのか明らかにする）
- (3) 農業者の所得増大対策について、売上増加やコスト低減の実績が定量的に判断できるものを所得KPIとして設定するため、座談会の開催回数や担い手への訪問回数は所得KPIとしては適切ではない。また、所得KPIは継続的に取り組むことが前提となるため、一度しか達成できないものや達成し続けるのが難しいものは所得KPIとしては適切ではない。
- (4) 准組合員の意思反映について、本県の場合は正組合員家族が准組合員になっている場合も少なくないと考えられることから、正組合員と准組合員の同一家族名寄せを行うなど、純粋な准組合員を把握し意思反映に関する事業利用の在り方を検討することが必要と思われる。

### 4. 自己改革実践におけるPDCA

- P（計画）新たな（見直した）取組施策を組合員へ伝え、共有する。  
D（実行）組合員へ自己改革の取組実践状況等を伝える。  
C（評価）組合員の評価を聞くための話し合い、各種調査等を行う。  
A（改善）組合員との徹底した話し合いにより取組施策等を見直す。

自己改革実践サイクルは、これらを繰り返し実践することにより構築されるものであるが、特にD（実行）を実践するために、自己改革工程表に目標として記載した戦略のみならず、中期経営計画の取組戦略すべてについて、理事会等において進捗管理を行い、組合員に説明していく必要がある。

### 5. さいごに

自己改革工程表と中期経営計画は相互に整合性を確保することが求められる。これにより、中期経営計画については、これまで以上に個別戦略におけるKPI設定が重要となる。本会としては、J Aが持続可能な組織で在り続けるための中期経営計画策定および自己改革工程表作成を引き続き支援していきたい。

(中央会 経営対策部)

## 地域住民向け広報誌「Palja」発行 管内の農産物200名様にプレゼント

J A 八戸は10月後半に、今年度1回目の地域住民向け広報誌「Palja」を発行した。管内の主力品種「ながいも」の植付から収穫、スーパーに販売されるまでの流れをすろくで学ぶ内容となっているほか、ながいもを使用したレシピ2品を掲載し、管内の農産物の知識を深めるボリュームのある内容となっている。

さらに、毎年10月に地域住民向けに収穫感謝祭を実施していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされた。そのことから、地域住民向け広報誌を利用し、「新米まっしぐら10kg」、「ながいも5kg」、「ゼネラル・レクラークジュース2本」のいずれかが正解者200名様へ当たるクイズプレゼント企画を実施。新聞への折込、小学校や老人施設などへ配布し、管内の地域住民から多数の応募をいただいた。

当選者から「お米10kgはありがたい。良いクリスマスプレゼントになった。」「おいしいながいもをありがとうございました。」などの感謝のことばが寄せられた。

J A 八戸では、地域住民へ農業への理解や促進を図るため、今後もこのような活動を続けていく。



クイズプレゼントの抽選会

## 総代研修会～認識共有し理解深める～

J A 八戸は12月15日、きざん八戸で総代研修会を開催し、総代62人が参加した。

総代研修会は、総代に求められる役割について知り、農協やJ Aを取り巻く環境について認識を深め共有する目的で初めて開催。山美喜正組合長は「昨年の総代会にて、正組合員の減少による総代定数が縮小となりました。今回総代に選ばれた皆さまは、総代の役割などを学んでください。そして、組合員・役職員一丸となってよりよい農協運営に努めていきましょう」と挨拶した。

J A 青森中央会教育研修課の蒔苗文彦課長が講師を務め、「総代とは」と題して講演を行った。「J Aとは」、「協同組合の生い立ち」、「総代会の役割」の3つをテーマに、総代は組合員全員が集まることができないため、地区の代表を決め総代会を開いていることを説明した。



総代研修会

蒔苗講師は「総代会は組合員の願いとその実現について協議し決定する役割をもちます。地域の代表として、地域の組合員の声を総代会に届け、実現するための働きかけや行動をとるよう心掛けてください」と参加者へ呼びかけた。

参加者は「今年の改選により初めて総代になりました。総代の役割やJ Aについて知ることができたので勉強になりました」と話した。



# 令和3年度 職員資格認証試験結果の概要

～受験者・合格者ともに、過去10年で最多～

## 1. 各種別の受験状況と試験結果

今年度の職員資格認証試験の結果がまとまった。

概要は、下表「種別」試験結果概要のとおり。

### (1) 初級

受験者は130人で、前年度（121人）より9人増加した。すべての科目において全国平均点を下回り、合格者は84人と前年度（89人）より5人減少した。合格率も64.6%と前年度（73.6%）より9.0ポイント低下した。

### (2) 中級

受験者は140人で、前年度（104人）より36人増加した。すべての科目において県平均点が全国平均点を上回り、合格者は88人と前年度（64人）より24人増加した。合格率も62.9%と前年度（61.5%）より1.4ポイント増加した。

### (3) 上級

受験者は158人で、前年度（114人）より44人増加した。すべての科目において県平均点が全国平均点を上回り、合格者数は97人と前年度（49人）より48人増加した。合格率も61.4%と前年度（43.0%）より18.4ポイント

増加した。

## 2. 試験全体の状況

初級・中級・上級を合わせた受験者数は、428人と前年度（339人）より89人増加した。また、合格者数も269人と前年度（202人）より67人増加した。

## 3. 合格に向けた早めの対策を

下の試験結果概要には掲載していないが、全科目を受験した場合と科目受験の合格率を比較したところ、初級・中級・上級すべての種別で全科目受験のほうが高いという結果が出た。科目受験は、受験科目数は少ないものの、それぞれの科目で60点以上を得る必要があるため、早めに取り組み十分な学習時間を確保するなど、計画的な学習が求められる。

職員の資質・能力向上を目的に実施される資格認証試験の受験者数は、今年度大幅に増加した。各JAにおいては、引き続き職員の資格認証取得を通じた人材育成に向け、受験督励につとめていただきたい。

（JA青森中央会 経営対策部）

## 「種別」試験結果概要

### ○初級

「科目別平均点等」

	本県平均	全国平均	最高点	最低点	60点以上取得者(人)
J A 基礎	70.5	73.5	99	39	90
農業情勢基礎	67.0	67.7	98	28	85
J A 簿記基礎	66.8	69.5	100	17	75

「受験者数等」

	R03	R02	R03-R02
受験者数(人)	130	121	9
合格者数(人)	84	89	△5
合格率	64.6%	73.6%	-9.0%
科目合格者数(人)	27	16	11

### ○中級

「科目別平均点等」

	本県平均	全国平均	最高点	最低点	60点以上取得者(人)
J A 事業論・協同組合論	66.2	64.6	96	20	87
農協法	64.2	59.4	94	18	78
J A 簿記会計	70.9	63.6	100	20	98

「受験者数等」

	R03	R02	R03-R02
受験者数(人)	140	104	36
合格者数(人)	88	64	24
合格率	62.9%	61.5%	1.4%
科目合格者数(人)	27	14	13

### ○上級

「科目別平均点等」

	本県平均	全国平均	最高点	最低点	60点以上取得者(人)
J A 経営管理・農業協同組合論	58.8	57.9	92	25	72
J A 財務・管理会計	68.3	64.7	100	12	95
J A 人事管理	69.0	65.3	97	18	103

「受験者数等」

	R03	R02	R03-R02
受験者数(人)	158	114	44
合格者数(人)	97	49	48
合格率	61.4%	43.0%	18.4%
科目合格者数(人)	21	24	△3

# 令和3年度認証試験合格者名簿

初級（84人）

JA名	氏名
青森	佐々木 樹 理
青森	菅原 湊 花
青森	小川 華 凜
青森	三浦 悠 生
青森	成田 唯 衣
青森	田中 紗 貴
青森	佐々木 和 也
青森	櫻田 千 尋
青森	三浦 千 鶴
青森	今 典 子
青森	小泉 阿 紀
つがるにしきた	三浦 朱 里
つがるにしきた	小田桐 奈 央
つがるにしきた	世 永 静 子
つがるにしきた	山下 広 勝
つがるにしきた	工藤 秀 平
つがるにしきた	熊谷 太 一
つがるにしきた	中谷 美 優
つがるにしきた	木村 公 耀
つがるにしきた	梶浦 薫 乃
つがるにしきた	三上 悌 一
つがるにしきた	白川 彩 恵
つがるにしきた	粕谷 大
ごしょつがる	白川 詩 恩
ごしょつがる	天間 早 紀
ごしょつがる	太田 温 斗
ごしょつがる	江良 聖 哉
つがる弘前	竹内 智 咲
つがる弘前	田澤 敦 也
つがる弘前	中田 美 穂
つがる弘前	葛西 佳 奈
つがる弘前	対馬 賢 亮
つがる弘前	高坂 千 尋
つがる弘前	山田 愛 蘭
つがる弘前	北山 銀之将
つがる弘前	佐藤 垂 美
つがる弘前	對馬 裕 介
つがる弘前	柿崎 翔
つがる弘前	成田 稔 也
つがる弘前	本間 一 磨
つがる弘前	熊谷 和 也
つがる弘前	長尾 瑠 花
相馬村	西谷 その子
相馬村	山田 理 圭
相馬村	三上 徹 朗
津軽みらい	長内 千恵子
津軽みらい	高井 映 里
津軽みらい	小枝 玲美奈
津軽みらい	村上 翔 海
津軽みらい	幸山 愛 凜
津軽みらい	金枝 祐 幸

中級（88人）

JA名	氏名
津軽みらい	相馬 英里子
津軽みらい	葛原 倫
津軽みらい	外川 空 宇
津軽みらい	工藤 友 菜
津軽みらい	工藤 琉 世
津軽みらい	中村 里 菜
津軽みらい	車谷 朋 香
十和田おいらせ	斗沢 未 来
十和田おいらせ	藤田 和 花
十和田おいらせ	羽田 圭 佑
十和田おいらせ	佐々木 理 子
十和田おいらせ	橋 佳 祐
十和田おいらせ	加藤 唯一郎
十和田おいらせ	小山田 友 美
十和田おいらせ	下山 美 郷
十和田おいらせ	楢館 一 輝
十和田おいらせ	奥山 勝 也
十和田おいらせ	常田 帆 夏
十和田おいらせ	仲松 満利子
ゆうき青森	松野 早希子
ゆうき青森	町屋 純 一
ゆうき青森	川崎 由 香
ゆうき青森	乙崎 恵 梨
ゆうき青森	上崎 櫻 華
ゆうき青森	角田 留 奈
ゆうき青森	高畑 利 生
ゆうき青森	吹越 奈 穂
八戸	川口 夢 実
八戸	荻野 暉
八戸	向 汐 音
八戸	山田 大 陽
八戸	平 健太郎
八戸	箕輪 胡 桃
青森	近藤 芽 衣
青森	長内 亨 公
青森	阿部 沙 希
青森	木村 恭 也
青森	村山 恕 奈
青森	秋田 順 子
つがるにしきた	奈良 隆 司
つがるにしきた	福士 謙
つがるにしきた	三上 拓 馬
つがるにしきた	三上 幸 久
つがるにしきた	加賀谷 孝 子
つがるにしきた	小野 えみり
つがるにしきた	阿部 祐 子
ごしょつがる	石澤 要
ごしょつがる	一戸 胤 希
ごしょつがる	太田 満
ごしょつがる	笠井 貴 宏
ごしょつがる	神成 裕 果
ごしょつがる	木村 亜沙美
ごしょつがる	須藤 富美子
ごしょつがる	長谷川 基
ごしょつがる	松澤 希 春
つがる弘前	佐々木 安 南
つがる弘前	瀬川 美 久
つがる弘前	葛西 綺 香
つがる弘前	水木 琴 美
つがる弘前	池田 尚 人
相馬村	山内 新 菜
相馬村	桑田 步
相馬村	山内 航
津軽みらい	松橋 凌 太
津軽みらい	長尾 颯 太
津軽みらい	飛嶋 竜 太
津軽みらい	齋藤 清 人
津軽みらい	坂下 好奈実
津軽みらい	原田 小 雪
津軽みらい	工藤 秀 一
津軽みらい	有馬 郁 織
津軽みらい	一戸 真理子
津軽みらい	成田 世莉花
津軽みらい	田中 恵 美
津軽みらい	古川 大 樹
津軽みらい	葛西 美 優
十和田おいらせ	山端 友 貴
十和田おいらせ	橋本 珠 希
十和田おいらせ	鈴木 龍 杜
十和田おいらせ	林 佳 奈
十和田おいらせ	野月 麻衣子
十和田おいらせ	外山 賢 仁
十和田おいらせ	織笠 翔 太
十和田おいらせ	吉崎 友 恵



上級 (97人)

JA名	氏名	JA名	氏名	JA名	氏名
十和田おいらせ	佐々木 康 博	つがるにしきた	佐 藤 祥 磨	津 軽 み ら い	一 戸 步
十和田おいらせ	苫米地 栄 明	つがるにしきた	山 谷 康 博	津 軽 み ら い	原 田 諭
十和田おいらせ	古 川 麻衣子	つがるにしきた	工 藤 広 治	津 軽 み ら い	佐 藤 里 美
十和田おいらせ	川 村 毅	つがるにしきた	加 藤 淳 次	津 軽 み ら い	白 瀬 鉄 信
十和田おいらせ	川 村 優 香	つがるにしきた	佐々木 務	津 軽 み ら い	花 田 華 澄
十和田おいらせ	山 端 暖 子	つがるにしきた	鳴 海 彩 花	津 軽 み ら い	中 村 祐 希
十和田おいらせ	法 量 晶 子	つがるにしきた	尾 崎 信 介	津 軽 み ら い	原 田 明日香
十和田おいらせ	戸 澤 真 尋	つがるにしきた	赤 坂 睦 浩	津 軽 み ら い	川 口 真 門
十和田おいらせ	谷 坂 咲 子	つがるにしきた	葛 西 完 治	津 軽 み ら い	棟 方 優 子
ゆうき青森	村 畑 千 優	つがるにしきた	白 戸 勝 義	津 軽 み ら い	水 上 大 治
ゆうき青森	米内山 季 莉	つがるにしきた	井 上 誠 紀	津 軽 み ら い	野 上 彩 芽
ゆうき青森	大 鳥 礼 子	つがるにしきた	松 山 修 三	十和田おいらせ	布 施 麻里子
ゆうき青森	高 田 龍 弥	つがるにしきた	梶 浦 佑 介	十和田おいらせ	柴 崎 恵 美
ゆうき青森	吹 越 由 梨	つがるにしきた	成 田 信 悟	十和田おいらせ	野 月 和 美
ゆうき青森	村 居 緋 里	つがるにしきた	鈴 木 真 実	十和田おいらせ	蛸 名 なつみ
おいらせ	熊 谷 理 紗	つがるにしきた	三 浦 広 伸	十和田おいらせ	畑 山 真紀子
八 戸	山 田 一 騎	つがるにしきた	坂 本 茜	十和田おいらせ	田 中 由紀子
八 戸	田 村 香 穂	つがるにしきた	佐 藤 久	十和田おいらせ	田 中 健
八 戸	村 山 一 星	つがるにしきた	相 場 由里子	十和田おいらせ	櫻 田 麻衣子
全農あおもり	加 藤 彩 乃	ごしょつがる	新 谷 敏 光	十和田おいらせ	工 藤 英 明
全農あおもり	柳 町 周	ごしょつがる	太 田 友 加	十和田おいらせ	市 澤 洋 子
全農あおもり	山 形 壮 平	ごしょつがる	奥 崎 菜 穂	十和田おいらせ	佐々木 喜美子
全農あおもり	宮 塚 暢 子	ごしょつがる	神 成 雄 太	十和田おいらせ	澤 口 隆 秀
全農あおもり	土 岐 鈴 夏	ごしょつがる	齋 藤 祥 平	十和田おいらせ	沼 山 聡
全農あおもり	前 田 晃 良	ごしょつがる	高 橋 幸 樹	十和田おいらせ	矢 吹 悠
全農あおもり	石 井 裕 貴	ごしょつがる	外 崎 貴 敏	ゆうき青森	原 子 雄 斗
全農あおもり	梅 村 佳 子	ごしょつがる	長 尾 悠 司	ゆうき青森	昆 拓 海
全農あおもり	苫米地 勇 誠	ごしょつがる	成 田 奈々子	ゆうき青森	天 間 皓 太
全農あおもり	澤 田 勇 生	ごしょつがる	成 田 美和子	おいらせ	竹ヶ原 幸 成
全農あおもり	安 田 真 悟	ごしょつがる	新 岡 恵 太	おいらせ	宮 澤 弘 樹
全農あおもり	杉 田 拓 哉	ごしょつがる	長谷川 貴 史	おいらせ	佐 藤 雅 也
全農あおもり	兼 平 莉里佳	ごしょつがる	松 本 憲 幸	八 戸	田名部 祐 也
全農あおもり	齋 藤 憲 史	つがる弘前	笹 森 努 宜	八 戸	水 梨 利 己
全農あおもり	山 形 麻 美	つがる弘前	竹 内 さおり	八 戸	田 中 晃 仁
全農あおもり	高清水 祐 一	つがる弘前	成 田 貴 志	八 戸	宇 藤 えり子
中 央 会	武 田 健 吾	つがる弘前	奈 良 美 穂	八 戸	石ヶ守 進 一
中 央 会	舛 舘 花 林	つがる弘前	高 橋 冬 樹	八 戸	俵 山 学
		つがる弘前	三 上 明 美	八 戸	谷地村 哲 也
		つがる弘前	山 内 綾	八 戸	夏 坂 礼 奈
		つがる弘前	柴 田 祥	八 戸	手倉森 聡
		つがる弘前	下 山 有貴男	八 戸	赤 石 公 二
		つがる弘前	佐久間 愛 香	八 戸	梅 舘 沙 知
		つがる弘前	外 崎 仁	八 戸	滝 田 奈 々
		つがる弘前	外 崎 美和子	八 戸	類 家 祐 太
		つがる弘前	笹 森 泉 紀	八 戸	谷 内 夏 澄
		津 軽 み ら い	村 上 日 菜	八 戸	工 藤 裕 子
		津 軽 み ら い	長 尾 昂 樹	八 戸	坂 本 恭 成
		津 軽 み ら い	福 士 菜美子	共 済 連	中 野 雅 寿
		津 軽 み ら い	長 尾 竜 也		

合格おめでとうございます。



# 輝き

農林中央金庫 青森支店  
JA指導相談班  
ふなはし けいお  
船橋 佳於 さん

## ●プロフィール

2019年4月から勤務 青森県平内町出身 25歳

### — 働くきっかけは？ —

農林水産業の発展に金融面から携わる点に魅力を感じました。大学で金融を学んできたため興味もあり、自分の専門性を活かしながら地元貢献したいと考えました。

### — 業務内容を教えてください。 —

研修の運営等に携わっています。受講者や講師がストレスなく研修を円滑に進められるよう配慮しながら計画・準備を行っています。

### — 働いた感想は？ —

周りの先輩方が相手目線で考えて行動していることに憧れを感じます。私はまだまだ狭い視野で行動してしまうことが多いので、経験を積んで視野を広げていきたいです。

### — 仕事をする上で、日頃心がけていることは？ —

報告・連絡・相談の大切さを日々実感しています。

### — 特技・趣味は？ —

大相撲が好きで、最新場所のチェックはもちろん、昔の取組を見るのも好きです。

### — あなたが自慢できることは？ —

お風呂の時間の長さです。家でも気を抜くと1時間以上湯船に入っています。特に筋トレ後のお風呂が最高の楽しみです。

### — 将来の夢は？ —

周りから信頼される人・余裕のある人になることが目標です。

## 実業高校と共同でパンづくり

JAつがる弘前直販課と弘前実業高校家庭科学科は、令和3年6月から共同でオリジナルパンを開発し、11月から販売を行っている。この取組みは、地域農業に貢献できる活動の一環として「がんばろう弘前・コロナさ負けるな」をテーマに、地元食材のPRと地産地消の促進を図る目的で、同JAが提案し実現。持続可能な開発目標（SDGs）の12「つくる責任つかう責任」、17「パートナーシップで目標を達成しよう」に繋がる。



パンを紹介する弘前実業高校の生徒ら  
(10月7日、青森県弘前市で)

販売元となるコンビニエンスストア「ファミリーマート」の担当者と、製造に協力する弘前市のベーカリーショップ「パン・ド・カンパニー」の職人からアドバイスを受け、生徒らが意見を出し合いながら、生地に米粉を使用した3種類のパンを考案した。

試食会やパッケージ検討会などを経て完成した商品は、11月22日から弘前市と平川市の「ファミリーマート」で、2週間おきに販売。第1弾は、しっとりとしたパンにリンゴ（ふじ）とカスタードクリームを入れた「リンゴのうんめえ」、第2弾は12月6日から、パンの上にトウモロコシ（嶽きみ）パウダーをまぶした「きみにメロメロ」、第3弾は年明けの1月17日から、桃（川中島白桃）のダイスカットとカスタードクリームをサクサクのデニッシュ生地で挟んだ「Momohime ～つがるのももひめ～」。

同JA直販課の職員は「高校生にとって思い出に残る体験になったのではないか」と話した。

「ファミリーマート」での販売終了後は、「パン・ド・カンパニー」と同JA農産物直売所4店舗での販売も計画している。



## JA人の動き

○JAつがるにしきた（令和4年1月28日付）

代表理事組合長

澁谷 勝 志（新）

代表理事専務

成 田 春 光（新）



## みりよく発信

### 恩師の思いを受け継ぎ就農 黒石市 中村農園 平井 義隆さん



中村農園代表 平井義隆さん（青森県黒石市で）

「大学生の頃趣味のスキーで八甲田を訪れた時、山岳ガイドをしていた中村修さんと出会ったことが農業を始めるきっかけになった」と話すのは、J A津軽みらい黒石基幹山形支店管内にある中村農園の代表平井義隆さん（42）。

夏場は農業をしていた中村さんと一緒に仕事をするために平井さんは出身地の岩手県から青森市へ移住。山岳ガイドの仕事も教わるようになり、春から秋は農業、冬はガイドの仕事を一緒にするようになった。9年前、中村さんが除雪中の事故で亡くなった時、中村さんの農地を守りたいと思い本格的に農業を始めた。

標高が高い八甲田沖揚平地区は強風が多く、就農当初は農作物の栽培に苦戦。「強風対策や栽培に適した農作物について、他の農家さんからアドバイスを求めることもあった」と当時を振り返る。「今では、経験を重ねたことで風の流れが分かるようになり、畑の環境に適した農作物を栽培している」と話した。

中村さんの名前を残したいと思ったことから「中村農園」を開き、現在はダイコンやニンジン、アカカブ、トウモロコシなどを栽培している。また、消費者に八甲田のことや農業の楽しさを知ってほしいと思い、夏場は農作業体験を開いている。

平井さんは今後について、「栽培技術向上に努め、品質の良い農作物を安定して栽培できるよう頑張りたい。また、自然の中で仕事をしたいという方の受け皿となり、一緒に農作業を楽しみたい」と笑顔で話した。

（日本農業新聞・青森県版12月9日掲載）

## 後編 記集

新型コロナウイルスがオミクロン株の急速な拡大に伴い、国内の新規感染者がとうとう一日あたり9万人超と過去最多を更新中である。本県でも弘前市を筆頭に各保健所管内で新規感染が最高記録を更新中で、県全体の病床が逼迫する懸念が出ている。

初の「まん延防止等重点措置」の適用を受けて、対象区域となった弘前市内全域の飲食業者に営業時間の短縮が要請された。

弘前市の鍛冶町は、賑わいが止まり、売り上げが望めない店舗では、今月の20日まで臨時休業するところも増加しており、感染が少しでも早く収束するよう願うばかりだ。

いよいよ北京オリンピックである。中国の新型コロナウイルスの感染状況は不明だが、日本人選

手に感染者が出ず、全ての競技が無事終了するように。やはり一番の楽しみは、フィギュアの羽生結弦、宇野昌磨やスピードスケートの小平奈緒、高木美帆。そしてカーリングとジャンプ、スノーボードにメダルが期待されている。家内の大ファンである仙台出身の羽生結弦には3大会連続の金メダルが期待されており、その競技の場面では日本中の時計が止まった感覚で国民の大多数がテレビに釘付けとなる。決めてほしいな4回転半。

本県からオリンピックに出場するスキー距離の土屋正恵選手、バイアスロンの柘木司選手にも入賞できるように応援しましょう。（公）



## ホームページアドレス

- J A青森中央会 <https://www.ja-aomori.or.jp/chuoukai/>  
イベントの様子、歳時記、産直・J A情報などをご覧いただけます。
- J Aバンク青森 <https://aomori.jabank.org/>  
商品・サービスのご案内のほか、マネーシュミレーションや全国のJ Aバンクへのリンク等をご覧いただけます。
- J A全農あおもり <https://www.zennoh.or.jp/am/>  
生産量日本一のりんご・にんにく・ごぼうをはじめとした農畜産物情報や活動状況、中古農機情報を紹介しております。
- J A共済連青森 <https://www.jakyosai-aomori.jp>  
J A共済のご案内のほか、地域貢献活動の取組みを紹介しております。

# 伝えたい人に、 伝える、伝わる。



JAグループの広報・PRは日本農業新聞の広告で。

## 広告媒体

### 日本農業新聞



全国のJAなどが出資し、農業の専門紙では唯一の日報として全国31万部発行※しています。農家組合員とJAグループ、地域をつなぐ全国メディアです。



※日本ABC協会認定  
2020年1~6月平均販売部数

### 日本農業新聞Web



農業関係のWebメディアの世界でも有数のページビューがあり、(2020年度月間平均PV数100万)、農業関係者だけでなく、幅広いユーザーに閲覧されています。記事を配信しているYahoo!ニュースからも、多くのユーザーが流入しています。

### フレマルシェ



JAのファーマーズマーケットを中心に全国で25万部を配布するフリーマガジンです。食や農業に関する多様なコンテンツを掲載。食に関心の高い30~60代の女性などの消費者がメイン読者です。

お問い合わせは、日本農業新聞広告部

【Eメール】 [koukoku@agrinfo.co.jp](mailto:koukoku@agrinfo.co.jp) 【TEL】 03-6281-5810



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

## 日本農業新聞

# わたしのミカタ

"Ienohikari"

## 家の光

コロナで外出ができないので『家の光』をしっかり読んでいます。知らなかったことがいっぱいです

YouTube

家の光

本誌記事と関連した動画をYouTubeで配信。5月号からは読者限定動画も! 誌面の2次元コードを読み取ってご覧ください。

家の光	定価(税込)
普通月号	629円
付録月号(1・4・5・7・9月号)	922円
付録月号(家計簿付き12月号)	1,027円

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船原町11 TEL 03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>





つがるロマン  
TSUGARU ROMAN



青天の霹靂  
SEITEN NO HEKIREKI



まっしぐら  
MASSHIGURA

青森から3つの「美味しい!!」

青森米本部  
aomori-komehonbu.gr.jp



©やなせたかし



ご家族で過ごす、おだやかな時間へ添える彩りに

Nツアー味覚の旅! Part6

冬・春 2022 号

~おうちに居ながら旅行気分!~

~旅行に行きたいけど、我慢をしているお客さまと  
コロナ禍で観光客の減少に悩む施設をつなぎエールを贈る~

旅先エール便

なかなか遠出ができない日々、「おうちに居ながら旅行気分」を味わって  
いただくことをコンセプトに、全国の「っておきの美味しさ」をご案内します。  
いつの日か、憧れの地へ旅立つ時節まで、旅先の絶品グルメを食べて、  
カラダとココロの免疫力パワーアップ!



Nツアー旅行券も  
ご利用できず!!

食べてみたい! 食べてほしい!  
絶品グルメをご家庭で

全ての商品が  
消費税・送料込みでお得!



Nツアー東北「LINE公式アカウント」の友だちになろう!  
旅行や旅行関連情報をお送りしています!  
左のQRコードをスマホで読み取るだけ、ぜひ登録ください!

エール便のチラシを配布しています。各記念品（総会・職員会など）として、又ご家族用にぜひご利用下さい。

お申込み・  
お問い合わせは



(一社)日本旅行業協会正会員 観光庁長官登録旅行業第939号  
株式会社 農協観光青森支店  
〒030-0847 青森市東大野二丁目1-15  
総合旅行業務取扱管理者: 伊藤 亨・田川ますみ  
TEL 017-729-8800  
FAX 017-729-8803

お申込み・  
お問い合わせは

株式会社農協観光代理業  
青森県知事登録旅行業者代理業第26号  
JA ゆうき青森旅行センター  
☎0175-72-1433  
総合旅行業務取扱管理者/八重樫泰浩

# 作品介绍

令和3年度

JA共済青森県小・中学生書道コンクール

(書道〈半紙の部〉最優秀賞)

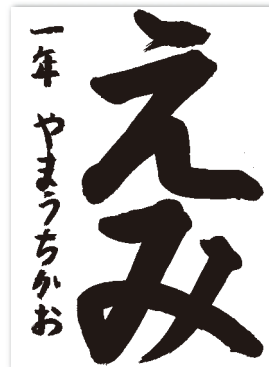


青森市立  
浪打小学校3年  
奈良 智哉

文部科学大臣賞



板柳町立  
小阿弥小学校2年  
楠美 芽彩



青森市立  
浪岡南小学校1年  
山内 蘭央



青森市立  
浪打小学校6年  
奈良 ひより

JA共済連会長賞〈銀賞〉



板柳町立  
小阿弥小学校5年  
長谷川 新虎



青森市立  
浦町小学校4年  
伊藤 夢桜



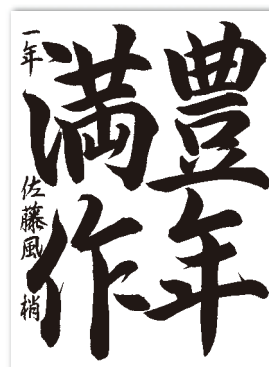
弘前大学教育学部  
附属中学校3年  
對馬 愛佳

JA共済連会長賞〈金賞〉



黒石市立  
中郷中学校2年  
佐々木 胡春

JA共済連会長賞〈金賞〉



青森市立  
戸山中学校1年  
佐藤 風梢